

自転車安全利用TOKYOセミナー 開催報告

実施概要

- 実施主体 東京都と立川市の共催
- 対象 事業所の交通安全担当者
- 目的 通勤や業務で自転車利用を認める都内の事業者に対して、従業員への自転車利用のルール・マナーの向上や交通安全教育の推進、放置自転車対策等に努める事業者の取組を支援し、事業所内での取組が普及・定着するよう、事業所内で自転車安全利用を推進するリーダーを育成すること。
- 日時 令和3年6月16日(水曜日)14:00～16:40
- 会場 女性総合センターアイム 第3学習室
- 参加者 12名(10事業者)

自転車安全利用TOKYOセミナー 開催報告

主なカリキュラム

テーマ	講師	時間
自転車事故の当事者とさせないために伝えるべきことは	中央大学 研究開発機構 准教授 稲垣 具志	14:05～15:00
自転車安全利用研修の実施方法について	一般社団法人 日本交通安全教育普及協会 普及事業部 部長 加藤 重樹	15:20～16:20
自転車と保険	一般社団法人 日本損害保険協会 南関東支部 道家 謙太郎	16:20～16:40

自転車安全利用TOKYOセミナー 開催報告

会場の様子



自転車安全利用TOKYOセミナー 開催報告

参加者の声

- 受講者との会話のキャッチボールを行いながらの講義であり、リアル開催の強みをうまく活用した講義だった。
- 当事者になるということその場で考える有意義な講義になった。
- 大変勉強になった。

アンケート

Q: 今後、自転車の安全利用を含めた交通安全研修を実施する予定はありますか？

項目	回答数	%
既に実施している	1	8.3%
予定がある	1	8.3%
検討中	5	41.7%
今のところ予定はない	3	25.0%
無回答	2	16.7%
計	12	100.0%



約60%の事業者が交通安全研修の実施に前向きという結果